



www.jowell.co.jp

JOEWELL®
X
AFLOAT

✦ 2017ニューラインカットテクニック ✦



JOEWELL Scissors
×
Hiroki Miyamura

AFLOAT CEO
宮村浩気さん

ヘアはもちろん、メイク・ネイル・ヘッドスパなど、美に関連するトータルビューティースペースを提供。また、一般誌・CM・TV・ポスター・業界誌等のヘアメイクでも活躍。数多くのタレント・モデルからの信頼も厚く、業界内でも業界誌・セミナー・ヘアショーなど幅広く活躍中。

宮村浩気が語るAFLOATの最旬カットデザイン

「柔らかい質感づくり」を追求しながら 多彩なフェミニン像を展開する!

高度なカットテクニックを駆使して多くの女性たちを魅了するAFLOATの宮村浩気さん。2017年に提案するAFLOATのカットデザインとヘアデザインの構築に欠かせない柔らかい質感づくり、さらにカットに不可欠なオリジナルシザーズに関して語っていただきました。



TAIK 01 フェミニンを細分化して ヘアデザインを幅広く展開したい

2017年にアフロートがご提案するヘアスタイルについて、今までベースとして創作してきた「柔らかい質感づくり」を今後も追求していきたいと考えています。さらにデザインイメージとしては、モテ髪や愛され髪などフェミニンなテイストをご提案してきましたが、今年はいっと細分化して「可愛ら

しさ」「カッコよさ」「クール」「ゴージャス」など、フェミニンを中心にヘアデザインを幅広く展開したいと考えています。具体的には、カットにおけるベースづくりに加えて、カラーバリエーションでパーソナルなヘアスタイルをお客様一人ひとりにご提供していきたいですね。

TAIK 02 カットで柔らかい質感を作り 馴染みのいいスタイルにする

アフロートで大切にしている柔らかい質感づくりとは、カットによるテクニックが大きなウエイトを占めています。いくらスタイリングで柔らかく仕上げても、ベースがソフトでなければ再現性・持続性・馴染み性が発揮できません。特に注意してほしいのが馴染ませです。髪を切った直後に違和感

を感じないように、カットでしっかり馴染ませることが大切です。そうすれば、ヘアアイロンで巻いても風に吹かれても優しい動きが再現できるでしょう。髪質やクセを察知して、仕上りをイメージしながらカットをする。そんな観察力とイメージーションが必要だと思います。

TAIK 03 手に負担がかからない優しい使い心地の ジョーウェルシザーズ

私がサロンワークで使うシザーズは、今や定番となったピンクゴールドにコーティングされた「ジョーウェルシザーズ」です。切れ味はとてもシャープで手に負担がかからない優しい使い心地が気に入っています。特に、自分の手に馴染んで一体感のある操作性が抜群で、自由自在で計算

通りにカットをすることができます。ベースカット用のシザーズだけでなく、多彩な質感や毛量調整ができるセニングシザーズや笹刃シザーズなど豊富なラインナップも魅力的ですね。ジョーウェルシザーズは、求めるデザインや質感作りに最適で、信頼できる必須アイテムといえます。



エアリータッチで柔らかい質感に生まれ変わったフェミニンボブ

柔らかい質感でエアリータッチに仕上げた浮遊感カールのフェミニンボブです。カールはアンダーを外巻き、表面を内巻きカールにして、いずれも毛先1カールのみでソフトに仕上げています。ベースカットで動きが出やすいようにしっかりと毛量調整を行なっているのでソフトな透け感が表現されています。



カールの層が織りなすエアリーな透け感
外巻きと内巻きのカールを重ねてエアリーな透け感を表現。毛先を前後に散らして印象的に仕上げています。



自然なシルエットで小顔効果のある前髪
トップをふんわりさせながら前髪は厚みをキープ。自然なシルエットで小顔効果も発揮しています。

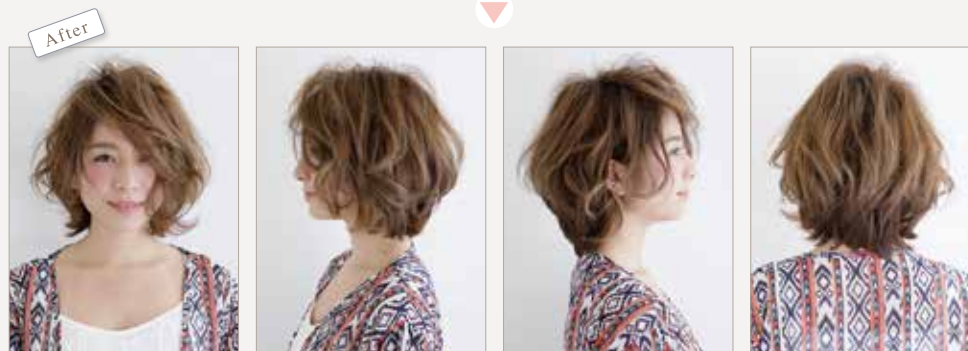
For Professional

ドライカットでしっかりと毛量調整をしてまとまりのいい髪型に
ベースカットでフォルムを整え、ドライカットでしっかりと毛量調整を行っています。
毛先のパサつきや広がりを抑えてまとまりのいい髪型に仕上げました。



硬くて広がる髪質に柔らかい質感を与える

毛量がやや多く、少し太くて硬い髪質です。エリ足付近に生えグセがあり毛先が少しパサついた状態です。
毛先が広がって収まりが悪いので、カットで柔らかい質感を出します。



繊細なスライドカットで軽さと動きを出したふんわりボブ

硬い髪質を柔らかい質感にリメイクしたグラボブベースのフェミニンボブです。
ドライカットで髪がたまりやすい部分は根元から量感を落とし、動きを求める部分はスライドカットで繊細に仕上げています。

Stylist Advice AFLOAT CEO 宮村浩気さん



外巻きと内巻きのカールでふんわり感を出して!

カットで柔らかい自然な動きが出るようにしているので、スタイリング剤はパウダーワックスでふんわり感を出してください。カールは毛先のみで、エリ足を26mmのアイロンで外巻き、表面は32mmで内巻きにします。温度設定は180度でスピーディーに巻きましょう。



New Line Cut Technique Style 1

柔らかい質感と浮遊感を出すカットテクニック

Stylist Advice

量感や動きを確認しながら
セクションごとでの的確なカットを

ベースは少し厚みを残したレイヤーでフォルムを整え、ドライカットで毛量調整と柔らかい動きを出します。髪がたまりやすい耳後ろやぼんのくぼは多めに量感を削り、動きを求める表面は確認しながら慎重にカットをします。しっかりとカットをしていればスタイリングも簡単にまとまります。

使用シザーズ ベースカット／JOEWELL XPG-63
ドライカット／JOEWELL XPG-60B

Technique Process



1 バックのアウトラインをカット。毛先を少し持ち上げて(エレベーション)チョップカット。使用するハサミはXPG-63。



2 バックの表面にレイヤーを入れる。毛先を扇状に広げてチョップカットをして毛先に柔らかさを出す。



3 ミドルとアンダーセクションのカット。アンダーは毛先を上に向けてひねり加える。これをガイドにしてバック全体にレイヤーを入れる。



4 サイドのカット。アウトラインをバックとつなげて、パネルを後方に引きながらサイド全体にレイヤーを入れる。逆サイドも同様。



5 トップのカット。パネルを真上に引き出し、チョップカットで毛先に柔らかさを出す。さらに、トップとサイドをレイヤーでつなげる。



6 前髪のカット。前方にシェイプしてチョップカットで毛先を揃える。ベースカットの終了。



7 ドライカット。刃先をスライドさせながら少しずつ内部の量感を削る。使用するハサミはXPG-60B。



8 髪がたまりやすい耳後ろやぼんのくぼは根元から量感を削って多めに毛量調整をする。



9 ミドルセクションは丸みを出すために動きを確認しながら少しずつ毛束を取ってスライドカット。



10 表面は浮遊感を求めるため、さらに少量の毛束を取って中間部分を繊細にスライドカット。



11 サイドの内部も同様に、動きを確認しながら少しずつ毛束を取ってスライドカット。



12 トップを真上に持ち上げて刃先でスライドカット。量感と動きを確認しながら削りすぎないようにカットする。

Finish



繊細なカットでふんわりさせてエアリーな動きに

硬くてまとまりにくい髪質を、繊細なカットでふんわりさせてエアリーな動きを出しやすくなりました。動きが出やすくなるので毎日のスタイリングも簡単に仕上がります。



うねりカールで女性らしさを演出した
ナチュラルなフェミニンロング

中間から毛先になめらかなカールを与えたナチュラルテイストのフェミニンロングです。カールはリバースとフォワードを交互にミックスして柔らかい質感を表現。ツヤのあるカールで女性らしさを演出しています。カットはセニングを多用せず、毛先に少し厚みを残してチョップカットで重軽に仕上げています。



目力をアップさせた印象的な優しい前髪
顔周りはレイヤーでスキリさせて、前髪は毛先に優しさをプラス。印象的な毛流れで目力を与えています。



ツヤのあるなめらかなミックスカール
カールは中間から毛先にかけてリバースとフォワードを交互にミックス。ツヤのあるなめらかなカールです。

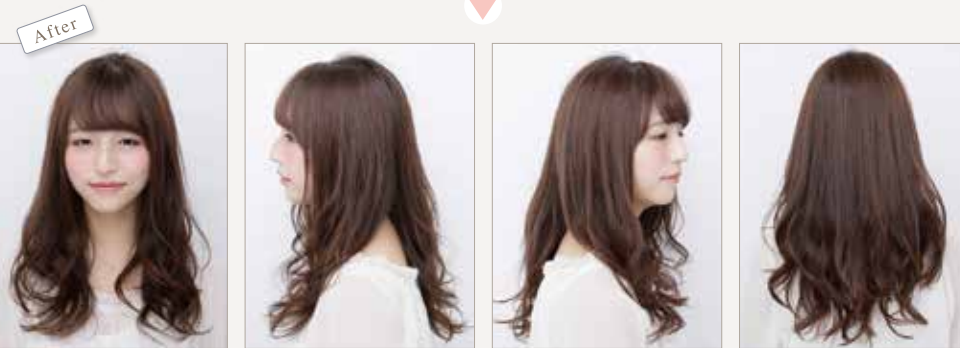
For Professional

チョップカットで毛先に厚みを残して軟毛をふんわりした質感にレイヤーベースで毛先に厚みを残しながら、ドライカットで動きの出やすいカットをしています。ペタンコになりやすい軟毛をふんわりした質感に整えました。



直毛でペタンコな軟毛をふんわり動きやすくする

毛量はふつうですが、やや細くて柔らかい髪質です。クセがなく、少し毛先が乾燥している状態です。直毛で動きが出にくいので、スタイリングでふんわりさせながら動きが出やすくカットします。



毛先に厚みと柔らかさを与えたミックスカールのフェミニンロング

軟毛でフラットな髪にミックスカールでランダムな動きを与えたフェミニンなロングヘアです。毛先はチョップカットで適度の軽さと柔らかさを表現。セニングを多用せず、厚みのある自然な動きを出しています。



Stylist Advice AFLOAT RUVUA ヘアクリエーター 山田信夫さん

オーガニック系のスタイリング剤で
保湿効果を高めて!

カールは顔周りを後方に巻いて後はフォワードとリバースを交互に巻いてください。直毛で動きが出ない髪質もなめらかなカールに仕上がります。アイロンは32mmで温度設定は160度の低温がおすすめ。仕上げはオーガニック系のスタイリング剤で保湿効果を与えましょう。



New Line Cut Technique Style2

毛先に厚みを残して軟毛を重軽にするカットテクニック

Stylist Advice

軟毛はベースカットで毛先に厚みを残してドライカットで毛量調整

柔らかくて細い髪質はベタンコになって動きが出にくいので、ベースカットではグラデーションのイメージで毛先に厚みを残し、量感を落とすぎないのがポイントです。ドライカットは内部のたまりやすい部分を多めにカットして、表面とサイドは動きが出やすいように毛先のみでセニングを入れます。

使用シザーズ ベースカット/JOEWELL XPG-63
ドライカット/JOEWELL XPG-W17, XPG-63

Technique Process



1 バックのアウトラインをカット。使用するハサミはXPG-63。



2 サイドのアウトラインのカット。チョップカットでバックとつなげる。顔周りは30度の前上がりラインにする。



3 トップのモヒカンラインをカット。パネルを真上に持ち上げ、毛先を扇状に広げてチョップカット。放射線状にパネル展開をしてトップ全体にレイヤーを入れる。



4 ミドルセクションをカットしてレイヤーでつなげる。



5 放射線状にパネル展開をしてサイドまでカット。ただし、前上がりラインにするためパネルを前方に引き出す。



6 アンダーセクションのカット。グラデーションカットのイメージでコーナーを取る。ベースカットの終了。



7 ドライカット。ミドルセクションの中間からセニングを入れる。パネルはパイアスに取る。使用するハサミはXPG-W17。



8 毛先に向かって3ステップでカットし毛量調整をする。逆サイドはV字スライスにして同様にセニングカット。



9 トップは量感を確認して毛先のみでセニングを入れる。



10 サイドの毛先をチョップカット。扇状に毛先を広げて柔らかさを出す。使用するハサミはXPG-63。



11 前髪のカット。流す方向とは逆にシェイプしてカット。毛流れをつけやすくする。



12 左右の瞳の幅で前髪をカットする。

Finish



しっかりと毛量調整を行い軟毛にふんわり感を

細くて柔らかい髪に動きを与えながら、スタイリングでふんわり感が出るカットを行いました。軽くなるように毛先は厚みを残し、たまりやすい内部はしっかりと毛量調整を行っています。



レイヤーに合わせたカールの層が奏でる大人カジュアルスタイル

なめらかなカールを作りルーズな動きにまとめたカジュアルテイストの大人ロングです。カールは毛先に1回転半くらいですが、ベースカットのレイヤーに合わせたカールの重なりでしっかりしたフォルムを形成しています。硬い髪質に柔らかさを与えながら、おさまりのいいスタイルに仕上げています。



フォルムを作るレイヤーに合わせた毛先カール
レイヤーに合わせたカールの層。毛先に1回転半くらいしか巻いていませんが、しっかりしたフォルムに仕上がっています。



毛先の柔らかい質感カットでおさまりを良くする
広がりやすい硬毛を柔らかい質感にした毛先のカット。さらに顔周りはリバスに巻いておさまりを良く仕上げています。

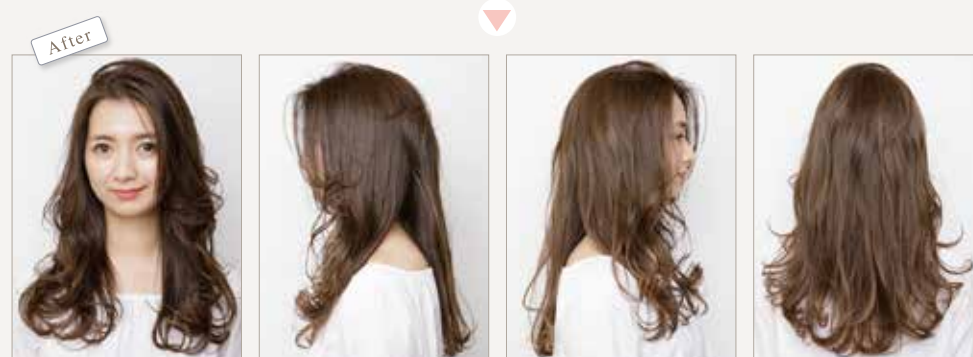
For Professional

動きを求める部分と量感を削る部分を見極めておさまりよく

レイヤーでベースを整え、ドライカットでは動きを求める部分は毛先に、量感を削りたい部分は根元付近から毛量を調節します。



量が多くて広がる髪を量感と質感のカットで調整する
毛量は多くやや太くてかたい髪質です。うねるクセが少しあり、毛先はパサついた中損傷のダメージが見られます。カールにしても髪が広がらないように、量感と質感を同時に整えます。



ソフトな質感と大胆な毛量調整で動きをつけた大人ロング
レイヤーベースで硬い髪質を柔らかく仕上げた大人カジュアルなロングスタイルです。
柔らかさと動きを求める表面は毛先中心にセニングカット。
重くなる内部の髪は根元付近から大胆にセニングを入れています。



Stylist Advice AFLOAT D/L ヘアクリエイター 長谷川裕二さん

オーガニック系のパウダーワックスでツヤ感を出して!

ドライカットで深めのチョップカットを入れているので、毛先に柔らかさが生まれています。カールは32mmのアイロンで毛先に1カール強だけ巻いてください。レイヤーの層にマッチしておさまりのいいフォルムになります。仕上げはオーガニック系のパウダーワックスでツヤ感を出しましょう。

うねって広がる髪をおさまりよくするカットテクニック

Stylist Advice

毛量の多い場所はしっかり
毛量調整をして毛先は柔らかく

ベースはレイヤーカットでしっかりしたフォルムを作ります。毛量が多いので、ドライカットではあまりやすい内部の量感を多めに削ります。動きを出したい表面の髪は深めにチョップカットをし、顔周りなどはセニングを入れて動きと柔らかい質感を与えます。

使用シザーズ ベースカット／JOEWELL XPG-63
ドライカット／JOEWELL XPG-1T30、XPG-W17

Technique Process



1 バックのアウトラインをカット。使用するハサミはXPG-63。



2 サイドのアウトラインのカット。チョップカットでバックとつなげ自然な前下がりのラインにする。



3 顔周りのカット。前方にシェイプしてコーナーをカットしレイヤーを入れる。サイド全体を同様にレイヤーでつなげる。



4 前髪のカット。前方にシェイプして顔周りの長さをそろえる。



5 トップのカット。パネルを真上に引き出してレイヤーで全体をカット。後頭部とアンダーセクションをカットしてモヒカンラインにガイドを作る。



6 放射線状にパネルを展開して耳後ろまで全体的にレイヤーを入れる。



7 前髪のカット。前方にシェイプしてラインに丸みを出し、さらにパネルを真上に引き出してレイヤーを入れる。ベースカットの終了。



8 ドライカット。トップの毛先に深めのチョップカットで軽さを出す。さらに毛先にセニングを入れて動きを出す。使用するハサミはXPG-1T30。



9 顔周りはコーナーをカットしてレイヤーを入れる。使用するハサミはXPG-W17。



10 らに前髪の毛先にもセニングを入れて動きを出す。



11 顔周りは中間から毛先に向かって抜くようにセニングカット。使用するハサミはXPG-1T30。



12 ハチ下やミドルセクションを毛量調整。あまりやすい部分は根元付近からセニングを入れる。使用するハサミはXPG-W17。

Finish



柔らかくまとまりのいいスタイルにリメイク

硬くて毛量の多いクセ毛を、カットで柔らかくまとまりのいいスタイルにリメイクしました。動かしやすい部分と削りたい部分をしっかり見極めて、最適なカットを行っています。



ふんわりカールが簡単に作れる
小顔効果の甘めミディアム

ふんわりした優しい手触りでボリューム感をプラスしたスイート感覚のミディアムヘアです。軟毛でペタンコになりがちな髪を、セニングで内部を軽くして柔らかいボリュームを出しやすくしました。カールは毛先中心で、1回転と2回転巻きをミックス。自然なうねり感でアクセントを与え、さらに短めの前髪で小顔効果を発揮しています。



毛先の厚みと内部のセニングでふんわり感を内部は多めにセニングを入れて表面とアンダーは毛先だけに軽さを。空間を作りながら毛先に厚みを残しています。



自然でなめらかさを出した小顔効果の前髪
前髪は目にかかる長さでなめらかな毛流れを与えています。トップの丸みから自然につなげて小顔効果と甘さを出しました。

For Professional

3セクションのセニングカットで動きと軽さを出して軟毛をふんわり

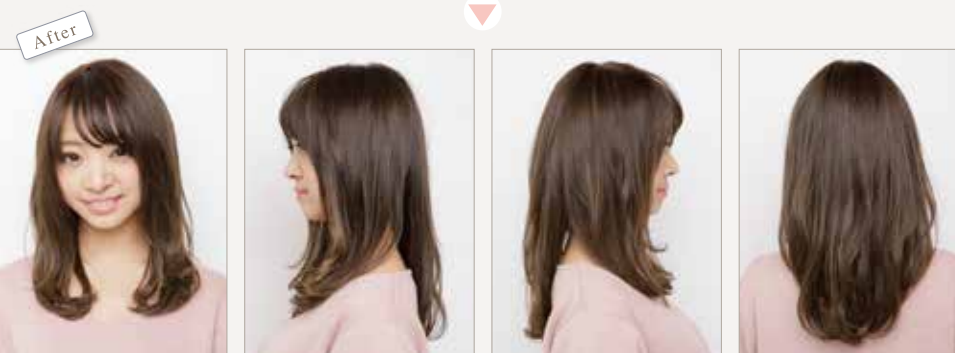
ドライカットでバックを3段に分けて、上下は毛先に軽さを。内部は中間付近から毛量調整を行い、束感とふんわり感が出やすいようにカットします。



動きの出にくい軟毛をドライカットで動きを与える

毛量はふつうですが、少し柔らかくて細い髪質です。

クセもなく動きが出にくい状態なので、しっかりベースを作ってドライカットで量感調整を行い、スタイリングで動きを出しやすくします。



軽さと動きを与えたなめらかカールのミディアムヘア

レイヤーベースで軽さと動きを与えたなめらかカールのミディアムヘア。

ドライカットで内部の毛量調整をしっかりと行い、毛先は厚みを残してなめらかなカールを作りやすくしました。

簡単に束感カールが作れます。

Stylist Advice AFLOAT JAPAN ヘアクリエイター 秋山邦代さん

1回転と2回転のカールを
重ねてふんわり感を!



内部はセニングで軽さを出しているのので、カールで束感が作りやすくまとまりが生まれます。カールは32mmのアイロンでアンダーを1回転、表面を2回転にして重ねます。温度設定は180~200度で。仕上げはカールを散らしながらオーガニック系のパウダーワックスをつけてください。

フラットな軟毛に動きとボリューム感を出すカットテクニック

Stylist Advice

内部に少し空間を作って
束感とふんわり感を出しやすくする

ウェットカットではレイヤーベースで毛先に厚みを残してしっかりとフォルムを作ります。ドライカットでバックを3段に分けてトップとアンダーセクションは毛先にセニング、ミドルセクションは中間からセニングを入れて内部に少し空間を与え、スタイリングでふんわり感と束感を出しやすくします。

使用シザーズ ベースカット/JOEWELL XPG-60
ドライカット/JOEWELL XPG-2T30、XPG-W17

Technique Process



1 バックのアウトラインをカット。そのままサイドは15度の前上りのラインでカットする。使用するハサミはXPG-60。



2 サイドにレイヤーを入れる。表面に動きを求めらるのでハチ上をカット。サイドのアンダーセクションは残す。



3 トップのカット。モヒカンラインでパネルを引き出して前方へ120度くらい傾けてチョップカット。



4 サイドのカット。毛先を軽くしすぎないように、指2本くらい毛先を逃がして全体的にレイヤーカット。



5 バックのミドルセクションをカット。サイドをガイドにして放射線状にパネルを展開して全体的にカット。アンダーセクションまでつなげる。



6 前髪のカット。厚みを出すために深めに三角ベースを取り、両端は丸みのラインにする。ベースカットの終了。



7 ドライカット。アンダーセクションの毛先にセニングを入れて柔らかさを出す。使用するハサミはXPG-2T30。



8 ミドルセクションは重い部分を中間から毛先にかけて3ステップで毛量調整。カットラインに合わせてハサミを入れる。



9 オーバーセクションと耳上は動きを出しやすくするために毛先だけにセニングを入れる。



10 ハチ周りはボリュームゾーンなので中間付近からセニングカット。サイドの表面は毛先だけにセニングを入れる。



11 前髪のカット。ドライの状態では長さを揃えながらラインをほかす。使用するハサミはXPG-W17。



12 さらにセニングを入れて毛先に軽さを出し、縦パネルを引き出してコーナーをカット。毛流れをつけやすくする。使用するハサミはXPG-2T30。

Finish



最適な毛量調整で軟毛をふんわりさせるスタイル

ドライカットで最適な毛量調整を行い、スタイリングでふんわりするカットを行いました。長くて細い髪は動きも出にくくペタンコになりがち。そんなお悩みを解消しています。



前下がりのラインが大人っぽい
なめらか毛流れのショートヘア



ふんわりした丸みと前下がりのラインが魅力的。トップの丸みとサイドの前下がりのラインが大人感覚で魅力的。ふんわりした手触りに仕上がっています。



あごのラインがシャープに映える前髪の毛流れ。前髪からサイドにつなげたなめらかな毛流れのフェイスライン。輪郭がすっきりしてあごのラインがシャープに映えています。

丸みのあるシルエットと柔らかい質感を感じさせる大人感覚のショートヘアです。しっかりした毛量調整と毛先の柔らかい質感カットでなめらかな毛流れを表現。サイドは前下がりのラインで大人っぽく見せ、顔周りの毛流れでさらに自然なフォルムを構成しています。少し甘さも漂わせた新鮮なスタイルです。

For Professional

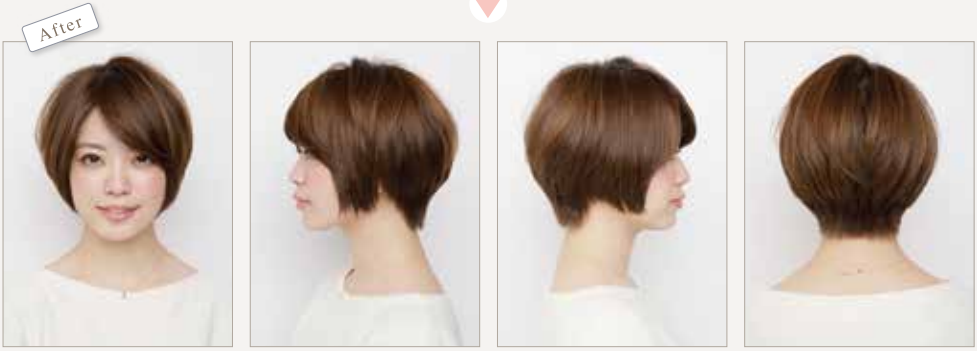
シルエットをしっかり作り毛量調整となめらかな毛流れを求める

ベースカットでしっかりとシルエットを作りながら毛先に柔らかさを出します。さらに、ドライカットでセニングを入れて、毛量調整となめらかな毛流れを求めます。



ノーマルショートから毛流れを生かした大人感覚にデザイン

毛量、太さ、硬さなど髪質はふつうで、クセもダメージもない状態です。全体的に伸びかけのショートヘアで動きがなく平凡なスタイルです。そこで、柔らかい毛流れを出して大人感覚にデザインします。



デザインにメリハリを与えた大人感覚のマッシュショート

マッシュ風で丸みを帯びたなめらかな毛流れのショートヘア。前髪からフェイスラインは自然な曲線を描き、前下がりのサイドで大人感覚のシルエットに。内部の毛量調整をしっかりして、デザインにメリハリを与えました。



Stylist Advice | AFLOAT JAPAN ヘアクリエイター 高橋京佳さん

少し内巻きにしてワックスで
自然な丸みとツヤ感を!

ふんわり感を出す場合は、内部にドライヤーを当てて少し根元を立ち上げるといいでしょう。タイトなネーブにマッチするように、サイドとバックは32mmのアイロンでほんのり毛先を内巻きに。仕上げはベタつかない軽めのワックスで自然な丸みとツヤ感を出すのがポイントです。



New Line Cut Technique Style 5

丸みのシルエットと毛流れを作るカットテクニック

Stylist Advice

内部は多めにセニングを入れて
顔周りになめらかな毛流れを

ショートヘアなので、ベースカットの段階からしっかりとシルエットを作りながら毛先に柔らかさを出します。さらに、ドライカットでセニングを入れて、毛量の多い部分は多めに毛量調整を。表面や前髪からフェイスラインはなめらかな毛流れを求めて大人っぽいイメージにします。

使用シザーズ ベースカット/JOEWELL XPG-60
ドライカット/JOEWELL XPG-1T30、XPG-W17

Technique Process



1 バックとサイドのアウトラインをカット。使用するハサミはXPG-60。



2 ネープのカット。チョップカットで長さを揃え、さらにネープ全体にレイヤーを入れる。



3 バックの表面にレイヤーを入れる。モヒカンラインにガイドを作りバック全体をカット。



4 サイドのカット。1つ前のパネル(後方)に寄せて前下がりのラインにする。逆サイドも同様。



5 トップのカット。オンザベースでパネルを持ち上げ、さらに指2本分を逃がしてコーナーをカット。放射線状にパネルを展開して全体をカット。



6 前髪のカット。三角ベースを取り、流したい方向と逆にシェイプしてチョップカット。レイヤーで顔周りへつなげる。ベースカットの終了。



7 ドライカット。流しやすいように前髪の毛先をセニングでほかす。前髪の両端は厚みが出るので多めにセニング。使用するハサミはXPG-1T30。



8 バックの毛量調整。ネープは毛先から2/3くらいにセニングカット。重い部分を削る。



9 ミドルセクションは中間から毛先をセニングカット。たまりやすい部分なので少し多めにカットする。使用するハサミはXPG-W17。



10 トップは毛先にセニングを入れて軽さを出しながら毛先をほかす。



11 サイドのカット。上下2段に分けてそれぞれ毛先の1/3をカット。毛流れを出しやすくする。



12 髪がたまりやすい耳後ろは量感をチェックしながら多めにセニングを入れる。

Finish



顔周りのなめらかな毛流れと丸みシルエットのショート

丸みのついたシルエットを作り、顔周りになめらかな毛流れを与えました。ショートヘアの場合、毛先の柔らかさや全体のフォルムがはっきりと出るので繊細なカットを行いました。

JOEWELLシザーズQ&A

トップヘアスタイリストを満足させる「切れ味」「操作性」「フィット感」をすべて兼ね備えたジョーウェルシザーズに関する疑問にお答えします。



Q ピンクゴールド カットシザーズの
特長を教えてください！

A プロが求める多彩な質感作りに
最適なカッティングシザーズです！

ジョーウェルシザーズは、業界初のピンクゴールドコーティングと、アフロートロゴをデザインしたピンクゴールド(銀製)のデコレーションネジカバーを装着したエレガントな輝きを放つ最高級シザーズです。ジョーウェル XPG-63/XPG-60は抜群の操作性とシャープな切れ味を誇り、プロが求める多彩な質感作りに最適。手と一体感が生まれるハンドルデザインにより、カット中でも疲れにくくご満足いただける切れ味を実現します。

Q ピンクゴールド スライドカット用シザーズの
特長を教えてください！

A スライドカットやチョップカットなど
細かい質感作りに最適です！

ドライカットやスライドカット用として開発したジョーウェル XPG-60Bは、刃が笹の葉のような流線形を描くシザーズで、その形状から「笹刃シザーズ」と呼ばれています。笹刃は刃の幅が少しワイドになっているので、髪を少しずつスライドさせながらカットをする場合に効果を発揮します。また、チョップカットなど刃先をポイント的に使ってカットする場合でも、ハサミを入れやすい角度で使用できるので、こだわり派の方に好評を得ています。

Q ピンクゴールド セニングシザーズの
特長を教えてください！

A 用途に応じて繊細な毛量調整や
質感作りを叶える2タイプがあります！

ジョーウェル XPG-W17は、刃先が約10%のカット率で刃元から中間までは約20%の毛量調整ができる2ウェイ機能があります。施術中に開閉の度合いでカット率に変化が生まれるので、非常に繊細な毛量調整や質感作りが可能です。ジョーウェル XPG-1T30/XPG-2T30はクシ刃先端の段差でカットをするため、毛髪をしっかりと捉えながらも、引っかかりにくく抜けが良く、スムーズな切れ味で安定した毛量調整ができます。シンメトリーハンドルのため、インナーセニングをする際にも抜群の使い心地を発揮します。

Q 切れ味が悪くなったり
調整方法があれば教えてください！

A 無料のサービスシステムがあるので
お気軽にお問合せください！

東光舎の製品には1回の無料修理(研ぎ)サービスが付いています。サービスを受ける際、「無料修理サービスカード」に必要事項をご記入の上、ハサミと一緒にお願いします。製品には全て個々の製造番号が付いています。無料修理の際の情報をもとにユーザー登録をさせていただき、修理・調整の際にはこのデータをもとにお客様の好みに合った調整をさせていただきます。詳しくは同梱のシザーズハンドブックもしくはホームページをご覧ください。

シャープな切れ味で多彩なカットテクニックにお応えするピンクゴールドに輝く最高級シザーズ

JOEWELL×AFLOAT シリーズ

トップヘアスタイリストの多彩なカットテクニックに対応するハイクオリティの「JOEWELL×AFLOAT」シリーズ。あらゆるニーズにお応えするプロフェッショナル専用の最高級シザーズです。



ベースカット用・カットシザーズ
JOEWELL XPG-63

ピンクゴールド仕上げのベースカットシザーズ。アフロートのロゴをデザインしたピンクゴールド(銀製)のデコレーションネジカバーです。なめらかな開閉感と耐久性のある刃材が特長です。6.3インチ。54.0g。

● 本体価格¥99,000(+消費税)



ベースカット用・カットシザーズ
JOEWELL XPG-60

ピンクゴールド仕上げのベースカットシザーズ。アフロートのロゴをデザインしたピンクゴールド(銀製)のデコレーションネジカバーです。なめらかな開閉感と耐久性のある刃材が特長です。6.0インチ。52.0g

● 本体価格¥99,000(+消費税)



ドライカット・スライドカット用
カットシザーズ
JOEWELL XPG-60B

ピンクゴールド仕上げのベースカットシザーズ。アフロートのロゴをデザインしたピンクゴールド(銀製)のデコレーションネジカバーです。笹状の刃を採用することで毛髪を滑らせながらスライドカットがスムーズにできます。ドライでのスライドカットやチョップカットなどのベースカットにも使用できます。6.1インチ。57.0g。

● 本体価格¥99,000(+消費税)

東光舎のアフターサービス



*全商品に無料修理サービス券が付いています。
*工場到着後4営業日以内でご返送します。
詳しくは商品に添付の説明書をご覧ください。



株式会社 東光舎

〒113-0021
東京都文京区本駒込6-12-16
TEL.03-3945-4011
<http://www.jowell.co.jp>

国内最大級・最新設備を誇る理美容鉄専用工場を有し、営業・開発・製造部門が一体となって製品を開発。「ジョーウェル」は、世界50か国以上へ輸出されている、理美容鉄のトップシェアブランド。世界各国のヘアスタイリストのニーズに応える、最高品質の製品づくりを追求している。



質感・毛量調整用・セニングシザーズ
JOEWELL XPG-W17

ピンクゴールド仕上げの2ウェイセニングシザーズ。アフロートのロゴをデザインしたピンクゴールド(銀製)のデコレーションネジカバーです。刃元から中間までは約20%、刃先は約10%のカット率。17目。6.3インチ。55.0g。

● 本体価格¥99,000(+消費税)



質感・毛量調整用・セニングシザーズ
JOEWELL XPG-1T30

ピンクゴールド仕上げの質感・毛量調整用セニングシザーズ。アフロートのロゴをデザインしたピンクゴールド(銀製)のデコレーションネジカバーです。クシ刃先端の段差でカットするため、毛髪をしっかりと捉えながらも抜けが良くスムーズで安定した毛量調整が可能です。クシ刃の刃先は1ミゾ加工でカット率は約10%。30目正刃・逆刃共用。5.9インチ。50.0g。

● 本体価格¥99,000(+消費税)



質感・毛量調整用・セニングシザーズ
JOEWELL XPG-2T30

ピンクゴールド仕上げの質感・毛量調整用セニングシザーズ。アフロートのロゴをデザインしたピンクゴールド(銀製)のデコレーションネジカバーです。クシ刃先端の段差でカットするため、毛髪をしっかりと捉えながらも抜けが良くスムーズで安定した毛量調整が可能です。クシ刃の刃先は2ミゾ加工でカット率は約20%。30目正刃・逆刃共用。5.9インチ。50.0g。

● 本体価格¥99,000(+消費税)